

山梨芸術劇場

六感が喜ぶ
VESTA KOSHU
ヴェスタ甲州

YAMANASHI

SYMPHONY ORCHESTRA

山梨交響楽団

ファミリーコンサート

演 目

ロッシーニ：歌劇『泥棒かささぎ』より「序曲」
サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン
ドヴォルジャーク：スラブ舞曲集第1集より第1番
その他、指揮者体験コーナー等も予定！
※演目は変更される場合がございます。

出 演

指揮：薬袋 貴
ヴァイオリン独奏：ベンジャミン・ツィアフォーゲル
管弦楽：山梨交響楽団

10月15日
14:00開演
(13:15 開場)

甲州市民文化会館
ホール

入場無料 (全自由席)

○ 窓口でのお申込み

入場整理券：お一人様5枚まで

受付開始日 9月15日(金) 午前9時より甲州市民文化会館窓口にて受付します。
※月曜・休館日を除く午前9時から午後5時まで

○ LoGoフォームでのお申込み

入場整理券は不要です

受付開始日 9月13日(水) 午前9時より ※24時間受付 ※定員になり次第、受付終了

主催：甲州市教育委員会(生涯学習課 公民館担当)
(甲州市塩山上塩後240) 0553-32-1411

※LoGoフォーム
お申込みはこちら



出演者プロフィール

指揮 薬袋 貴

甲府市出身。山梨大学教育学部音楽科を卒業。トロンボーンを井上順平氏（東京都交響楽団）及び指揮法を故上杉隆治氏（元東京都交響楽団コントラバス奏者・桐朋学園大学指揮科講師）に師事。1989年より、県内の公立中学校に音楽科の教諭として勤務。兵庫教育大学大学院に内地留学し、音楽科教育を鈴木寛氏に師事。山梨県教育庁義務教育課指導主事の後、現在、中央市立玉穂中学校に勤務。1999年から山梨交響楽団の団内指揮を担当。

ヴァイオリン独奏 ベンジャミン・ツィアフォーゲル

オーストリア クラーゲンフルト生まれ。6歳でヴァイオリンを始める。1996年から2002年までアニマ弦楽四重奏団の第二ヴァイオリン奏者として国内外の様々なコンクールを制覇した。2000年よりベルリン芸術大学に於いてベンジャミン・シュミット氏に師事。2002年よりアシエス弦楽四重奏団第一ヴァイオリン奏者として、国内外の様々な音楽賞や芸術賞を受賞。2004年よりスロヴェニア放送交響楽団コンサートマスターに就任し現在に至る。コンサートマスターとしてはもとより、ソリストとしても度々出演している。

管弦楽 山梨交響楽団

1973(昭和48)年10月に、当時山梨県内で活動していたプリモ室内合奏団が母体となって、山梨県で初のアマチュアオーケストラとして結成された。

団員は約70名、さまざまな職業と幅広い年齢層から構成され、毎週金曜日にYCC県民文化ホール等にて練習を行っている。

年間の主な演奏活動としては、定期演奏会、県内の小中学校などを巡回する山梨芸術劇場、9月定例県議会に先立つ県議会議場コンサート、甲斐市で行う0歳児のオーケストラコンサートなどがある。一方、公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟加盟団体の一員として、同連盟主催の「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」に積極的に参加しながら、他県のオーケストラとも交流を深めている。2014(平成26)年8月には「第42回全国アマチュアオーケストラフェスティバル甲府大会」を高円宮久子妃殿下のご臨席の下、全国から400人以上の参加者を得て開催し、主管オーケストラとして大会の成功に大きく貢献した。また2020(令和2年)には当団初のオペラ公演(プッチーニ作曲歌劇「ラ・ボエーム」)を開催し満員の聴衆のもと好評を博した。

1998(平成10)年には、それまでの芸術振興と長年の地道な活動に対して山梨県より、音楽団体としては初の県政功績者表彰を受賞している。